

令和6年度 指定管理者年度総合評価表

(令和6年4月～令和7年3月実施分)

作成日	令和7年6月5日
-----	----------

■指定管理者概要

施設名	八戸市水産会館	
所在地	八戸市大字白銀町字三島下95	
施設概要	《設置目的》 宿泊、研修等で利用できる施設を提供することにより、水産業従事者の資質の向上及び福祉の推進を図り、水産業の発展に寄与することを目的とする。 《構造》 鉄筋コンクリート造、地上7階建 指定管理部分は1階、2階、6階及び7階	
指定管理者	名称	一般社団法人八戸市アールアール厚生会
	代表者	会長 古舘 光治
	所在地	八戸市類家四丁目3番1号
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	
指定管理者の業務	(1) 設置条例第3条に規定する事業の企画及び実施に関する業務 (2) 本施設の使用の許可に関する業務 (3) 本施設の設備等の維持管理に関する業務 (4) 本施設の管理業務に付随して必要となる附帯業務 (5) その他	
市所管課 (問合せ先)	農林水産部 水産事務所 漁業振興グループ	
	電話	0178-33-2115 (直通)
	e-mail	suisan@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	管理・運営において、公共施設であることを念頭に置きながら、公平・平等・公正なサービス提供に努め、水産関係者だけでなくより多くの市民の皆様にご利用してもらうことを目標としながら実施した。 施設の老朽化が進む中迅速に対応するため、専門業者と連携し修繕が必要な箇所は適宜対応するように努め、必要に応じて専門業者による点検を実施し、不具合等の早期発見に努めながら利用者が安全で快適な利用ができるよう環境整備を図った。 又、施設を有効活用するために、会議使用後の研修室のステージ等の撤去を迅速に行い、その後も使用できるようにし、利用時間の拡大に努めた。 貸会議室等を利用した人数は前年度より737人の減、件数は192件の増となり、料金収入は前年度より63,980円の増となった。また、宿泊人数は前年度より94人の増、件数は60件の増となり、料金収入も345,490円増加した。
今後の目標	施設管理面においては、老朽化した施設・機械設備の保全を考慮した維持管理に努め、自主点検の実施を強化する一方で、修繕等が必要な箇所については、出来る限り早期に対応する。 貸会議室及び宿泊については、アンケートBOXを相談娯楽室と2F大研修室前に増設し、広く利用者の声を集めサービスの向上に努める。 食堂部門においては、引き続き業務委託化を維持しながら、営業時間の見直し等を委託先と協議し、共同で集客等の回復に努める。

■市（所管課）の総合評価

評 価	当館の設置目的を十分に理解し、水産業従事者の利便性の向上を意識した施設運営が行われていたほか、入居団体との連携も図られており、安定した運営が行われていた。 また、施設の老朽化が進んでいる中、保守業者と連携し、施設の維持管理に努めていた。 指定管理業務の収支については、嘱託職員の一部削減等の取組を進めたことにより、人件費の抑制に努め、収支計画を達成し黒字となっている。 自主事業（食堂）については、利用件数及び人数が前年度より減少したものの、収支は黒字を維持した。宿泊者への夕食・朝食の提供のほか、水産会館入居団体からの要望など、食堂利用に対するニーズがあることから、今後も安定的な食堂運営を期待する。
指摘事項	・物価の上昇やエネルギー価格の高騰といった厳しい状況下にあるが、工夫をしながら管理経費の削減に努めること。 ・自主事業（食堂）については、利用者ニーズを把握しながら安定的な運営に努めること。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、－評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	業務基準書に示された開館時間や休館日が遵守されていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。
障がい者の雇用状況	－	障がい者の雇用はなかった。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。 ・緊急対応マニュアルを作成し、各従業員に配布していた。 ・他の入居団体と合同で避難訓練を年2回実施する等、緊急事態への備えができていた。 ・地震や台風等の災害時には、速やかに現場確認が行われ、市への状況報告がなされていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に保管されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告等は遅滞なく適切に提出されていた。
利用料金の取扱い	○	利用料金の設定は適切で、周知されていた。
利用料金の減免	○	減免手続きが適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理は適切であった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	－	事例なし

付保する保険	◎	協定書で指定する保険及び独自に必要なと思われる保険に加入していた。個人情報漏えいに対する賠償保険に独自に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	前期（令和元年度～5年度）から今期（令和6年度～10年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	前期（令和元年度～5年度）から今期（令和6年度～10年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。問題が発生した場合には、市への連絡を速やかに行い、利用者への影響を最小限にとどめるように努めていた。
備品の管理	○	簿冊が整備され、備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、空調設備保守点検、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況																	
指標	評価	評価に対する説明															
貸館利用状況	△	前年度と比較して、スポーツ利用が増加したことに伴い、件数は前年度を上回ったが、研修会や講習会での利用が減少したことに伴い、人数は前年度を下回った。 <table> <tr> <td>令和5年度実績</td><td>1,273件</td><td>21,729人</td></tr> <tr> <td>令和6年度目標</td><td>1,400件</td><td>27,000人</td></tr> <tr> <td>令和6年度実績</td><td>1,465件</td><td>20,992人</td></tr> <tr> <td>（対前年比</td><td>115%</td><td>97%</td></tr> <tr> <td>（目標達成率</td><td>105%</td><td>78%</td></tr> </table>	令和5年度実績	1,273件	21,729人	令和6年度目標	1,400件	27,000人	令和6年度実績	1,465件	20,992人	（対前年比	115%	97%	（目標達成率	105%	78%
令和5年度実績	1,273件	21,729人															
令和6年度目標	1,400件	27,000人															
令和6年度実績	1,465件	20,992人															
（対前年比	115%	97%															
（目標達成率	105%	78%															
宿泊室利用状況	○	1月から船舶関連の長期講習会参加者の長期滞在に係る利用があったことから、利用件数・利用人数共に前年度を上回った。 <table> <tr> <td>令和5年度実績</td><td>769件</td><td>1,137人</td></tr> <tr> <td>令和6年度目標</td><td>1,000件</td><td>1,100人</td></tr> <tr> <td>令和6年度実績</td><td>829件</td><td>1,231人</td></tr> <tr> <td>（前年度比</td><td>108%</td><td>108%</td></tr> <tr> <td>（目標達成率</td><td>83%</td><td>112%</td></tr> </table>	令和5年度実績	769件	1,137人	令和6年度目標	1,000件	1,100人	令和6年度実績	829件	1,231人	（前年度比	108%	108%	（目標達成率	83%	112%
令和5年度実績	769件	1,137人															
令和6年度目標	1,000件	1,100人															
令和6年度実績	829件	1,231人															
（前年度比	108%	108%															
（目標達成率	83%	112%															
自主事業	△	食堂事業について、利用件数・利用人数とも前年度を下回った。 《食堂営業》 <table> <tr> <td>令和5年度実績</td><td>14,042件</td><td>16,354人</td></tr> <tr> <td>令和6年度実績</td><td>13,035件</td><td>15,184人</td></tr> <tr> <td>（前年度比</td><td>93%</td><td>93%</td></tr> </table>	令和5年度実績	14,042件	16,354人	令和6年度実績	13,035件	15,184人	（前年度比	93%	93%						
令和5年度実績	14,042件	16,354人															
令和6年度実績	13,035件	15,184人															
（前年度比	93%	93%															
その他の取組 （運営に関する工夫）	○	自主的な取組を行った結果、サービスの向上に効果があった。 ・市外の宿泊客に市内観光地等を記した地図を配布。 ・宿泊客に無料で歯ブラシ、タオルを提供。 ・ダンス等の利用者に対してCDラジカセを無料貸出。 ・プロジェクター接続用HDMIケーブルを無料貸出。 ・4月から10月までにかけて、月1回、他の入居団体と協力して施設周辺の清掃活動を実施。															

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																															
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し黒字であった。 (単位：円) <table><tr><td></td><td>項目</td><td>収支計画</td><td>収支実績</td><td>前年度実績</td></tr><tr><td rowspan="7">収入①</td><td>利 用 料 金</td><td>8,520,000</td><td>8,650,550</td><td>8,289,050</td></tr><tr><td>指 定 管 理 料</td><td>22,732,000</td><td>22,732,000</td><td>18,700,000</td></tr><tr><td>電気・ガス価格高騰対策支援補助金</td><td>0</td><td>0</td><td>626,000</td></tr><tr><td>東北電力節電達成特典金</td><td>0</td><td>0</td><td>67,173</td></tr><tr><td>修繕料繰越金</td><td>0</td><td>0</td><td>102,791</td></tr><tr><td>雑 収 入</td><td>0</td><td>1,052,780</td><td>8,509</td></tr><tr><td>計</td><td>31,252,000</td><td>32,435,330</td><td>27,793,523</td></tr><tr><td rowspan="5">支出②</td><td>人 件 費</td><td>10,831,000</td><td>7,824,350</td><td>11,604,662</td></tr><tr><td>維 持 管 理 経 費</td><td>18,036,000</td><td>18,089,408</td><td>18,611,847</td></tr><tr><td>事業費・一般事務費</td><td>1,183,000</td><td>938,090</td><td>1,376,587</td></tr><tr><td>租 税</td><td>1,202,000</td><td>1,192,600</td><td>607,900</td></tr><tr><td>計</td><td>31,252,000</td><td>28,044,448</td><td>32,200,996</td></tr><tr><td>次年度修繕料繰越金③</td><td>0</td><td>14,750</td><td>0</td></tr><tr><td>収入-支出(①-②-③)</td><td>0</td><td>4,376,132</td><td>△ 4,407,473</td></tr></table> ・収入は、前年度比、計画共に上回った。 ・人員を減らすと共に配置を見直したことにより、人件費を抑えたことで、計画よりも人件費が減少している。 ・収支は、約437万円の黒字となった。		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利 用 料 金	8,520,000	8,650,550	8,289,050	指 定 管 理 料	22,732,000	22,732,000	18,700,000	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	0	626,000	東北電力節電達成特典金	0	0	67,173	修繕料繰越金	0	0	102,791	雑 収 入	0	1,052,780	8,509	計	31,252,000	32,435,330	27,793,523	支出②	人 件 費	10,831,000	7,824,350	11,604,662	維 持 管 理 経 費	18,036,000	18,089,408	18,611,847	事業費・一般事務費	1,183,000	938,090	1,376,587	租 税	1,202,000	1,192,600	607,900	計	31,252,000	28,044,448	32,200,996	次年度修繕料繰越金③	0	14,750	0	収入-支出(①-②-③)	0	4,376,132	△ 4,407,473
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																											
		収入①	利 用 料 金	8,520,000	8,650,550	8,289,050																																																											
			指 定 管 理 料	22,732,000	22,732,000	18,700,000																																																											
			電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	0	626,000																																																											
			東北電力節電達成特典金	0	0	67,173																																																											
			修繕料繰越金	0	0	102,791																																																											
			雑 収 入	0	1,052,780	8,509																																																											
			計	31,252,000	32,435,330	27,793,523																																																											
		支出②	人 件 費	10,831,000	7,824,350	11,604,662																																																											
			維 持 管 理 経 費	18,036,000	18,089,408	18,611,847																																																											
			事業費・一般事務費	1,183,000	938,090	1,376,587																																																											
			租 税	1,202,000	1,192,600	607,900																																																											
			計	31,252,000	28,044,448	32,200,996																																																											
		次年度修繕料繰越金③	0	14,750	0																																																												
収入-支出(①-②-③)	0	4,376,132	△ 4,407,473																																																														
自主事業の収支状況	○	食堂業務について、収支は約16万円の黒字となったが、食材価格の高騰などの影響により、黒字額は前年度から約88万円減少した。 (単位：円) <table><tr><td>令和6年度実績</td><td>食堂事業</td><td>売店・自動販売機</td><td>自主事業合計</td></tr><tr><td>収 入(①)</td><td>14,895,350</td><td>702,252</td><td>15,597,602</td></tr><tr><td>支 出(②)</td><td>14,731,068</td><td>253,935</td><td>14,985,003</td></tr><tr><td>収入-支出(①-②)</td><td>164,282</td><td>448,317</td><td>612,599</td></tr></table>	令和6年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計	収 入(①)	14,895,350	702,252	15,597,602	支 出(②)	14,731,068	253,935	14,985,003	収入-支出(①-②)	164,282	448,317	612,599																																															
		令和6年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計																																																												
		収 入(①)	14,895,350	702,252	15,597,602																																																												
		支 出(②)	14,731,068	253,935	14,985,003																																																												
		収入-支出(①-②)	164,282	448,317	612,599																																																												

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	意見箱を設置し、利用者の意見を把握する仕組みが整備されていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページや施設への掲示等により積極的に周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 正面入口に意見箱と用紙を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し、適切に対応していた。 令和5年度 実績0件 令和6年度 実績1件(要望0件、苦情1件)
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	来館者の話をよく聞き、話が的確に伝わるように明確に、ゆっくり、丁寧に話し、必要に応じて図や写真で説明を行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	随時、施設や備品の点検を行い、必要な修繕を実施した。指定管理者が対応できない案件については市に報告し、対応について協議した。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月報、年間事業計画及び年間事業計画が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	約50回	随時 (週1回程度)	副所長(GL) ・担当	・修繕箇所の確認及び修繕作業立会い ・利用者からの問合せ等に対する協議 ・管理運営状況の確認
		5月27日	担当	・事業実施状況確認 ・帳票類の確認 ・施設の運営に関する意見交換
	実施結果			
	・破損、異常及び要改善が確認された箇所について、年間1件の修繕を実施した。 ・利用者からの問合せ等への対応について協議を行った。 ・管理運営状況について、随時聞き取りを行った。			

※GL：グループリーダー